

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	視能訓練士学科3年制	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	実習演習
科 目 名	視能検査学総合実習Ⅲ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1)
対 象 学 年	3年	学期及び曜時限	前期	教室名	1001教室、各実習室
担 当 教 員	齋藤 真之介 中西 令子 森 優佑				
実務経験とその関連資格	視能訓練士として、視能検査、訓練に従事した。				
《授業科目における学習内容》					
① 呈示された症例を考察し、POMRに基づきノート作成できるようになる。 ② 症例から問診内容を予測し、検査を列挙し、実施、結果の予想、評価ができる。					
《成績評価の方法と基準》					
筆記試験 40% 、問診OSCE実技試験 40% 平常点(レポート提出) 20%					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
「現代の眼科学」金原出版 改訂第13版,視能矯正学改訂第3版, 視能学第2版,プログラムフローチャートですすめる眼科検査法					
《授業外における学習方法》					
臨床実習の記録の見直し。眼疾患及び眼科検査の目的及び方法、結果の評価を習得しておくこと。					
《履修に当たっての留意点》					
症例を通して必要な問診を行い、検査の組み立て、結果について考察ができるようになる。臨地実習Ⅱを経験し、Ⅲに備えて総合的に判断ができ、記録し、臨床力を習得することを目的とする。					
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	実習形式 授業を 通じての 到達目標	医療面接(適格な追加問診含む)を行い必要な検査を列挙できる	「現代の眼科学」金原出版 改訂第14版	眼疾患及び眼科検査学の基本的事項の習得、医療面接練習	
	各コマにおける授業予定	視能矯正のシステム管理、診療録の記録と報告、医療面接の方法			
第2回	実習形式 授業を 通じての 到達目標	POMR記録の書き方を理解する	「現代の眼科学」金原出版 改訂第14版	眼疾患及び眼科検査学の基本的事項の習得、医療面接練習	
	各コマにおける授業予定	POMR記録、症例検討(眼底疾患)			
第3回	実習形式 授業を 通じての 到達目標	主訴に応じたPOMR記録を作成できる	「現代の眼科学」金原出版 改訂第14版	眼疾患及び眼科検査学の基本的事項の習得、医療面接練習	
	各コマにおける授業予定	症例検討(視能矯正分野)、POMR記録、医療面接			
第4回	実習形式 授業を 通じての 到達目標	主訴に応じたPOMR記録を作成できる	「現代の眼科学」金原出版 改訂第14版	眼疾患及び眼科検査学の基本的事項の習得、医療面接練習	
	各コマにおける授業予定	症例検討(緑内障、神経眼科)、POMR記録、医療面接			
第5回	実習形式 授業を 通じての 到達目標	主訴に応じたPOMR記録を作成できる	「現代の眼科学」金原出版 改訂第14版	眼疾患及び眼科検査学の基本的事項の習得、医療面接練習	
	各コマにおける授業予定	症例検討(眼底疾患)、POMR記録、医療面接			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	実習形式	授業を通じての到達目標	主訴に応じた検査を実施できる	「現代の眼科学」金原出版 改訂第14版	主訴から疾患を予想し、必要な検査を列挙できるように
		各コマにおける授業予定	検査実習: 屈折、視力、眼圧、レンズメータ、眼位、9方向むき眼位、Amsler-chart、CFF、GP(異常視野シミュレーション)、眼底写真、OCT他		
第7回	実習形式	授業を通じての到達目標	主訴に応じた検査を実施できる	「現代の眼科学」金原出版 改訂第14版	主訴から疾患を予想し、必要な検査を列挙できるように
		各コマにおける授業予定	検査実習: 屈折、視力、眼圧、レンズメータ、眼位、9方向むき眼位、Amsler-chart、CFF、GP(異常視野シミュレーション)、眼底写真、OCT他		
第8回	実習形式	授業を通じての到達目標	主訴に応じた検査を実施できる	「現代の眼科学」金原出版 改訂第14版	主訴から疾患を予想し、必要な検査を列挙できるように
		各コマにおける授業予定	検査実習: 屈折、視力、眼圧、レンズメータ、眼位、9方向むき眼位、Amsler-chart、CFF、GP(異常視野シミュレーション)、眼底写真、OCT他		
第9回	実習形式	授業を通じての到達目標	主訴に応じたPOMR記録を作成できる	「現代の眼科学」金原出版 改訂第14版	眼疾患及び眼科検査学の基本的事項の習得、医療面接練習
		各コマにおける授業予定	症例検討(視能矯正分野)、POMR記録、医療面接		
第10回	実習形式	授業を通じての到達目標	主訴に応じたPOMR記録を作成できる	「現代の眼科学」金原出版 改訂第14版	眼疾患及び眼科検査学の基本的事項の習得、医療面接練習
		各コマにおける授業予定	症例検討(眼底疾患)、POMR記録、医療面接		
第11回	実習形式	授業を通じての到達目標	主訴に応じた検査を実施できる	「現代の眼科学」金原出版 改訂第14版	主訴から疾患を予想し、必要な検査を列挙できるように
		各コマにおける授業予定	検査実習: 屈折、視力、眼圧、レンズメータ、眼位、9方向むき眼位、Amsler-chart、CFF、GP(異常視野シミュレーション)、眼底写真、OCT他		
第12回	実習形式	授業を通じての到達目標	主訴に応じた検査を実施できる	「現代の眼科学」金原出版 改訂第14版	主訴から疾患を予想し、必要な検査を列挙できるように
		各コマにおける授業予定	検査実習: 屈折、視力、眼圧、レンズメータ、眼位、9方向むき眼位、Amsler-chart、CFF、GP(異常視野シミュレーション)、眼底写真、OCT他		
第13回	実習形式	授業を通じての到達目標	問診から必要な検査を組み立て実施できる	実習室にて	主訴から疾患を予想し、必要な検査を列挙できるように
		各コマにおける授業予定	問診OSCE 実技指導①		
第14回	実習形式	授業を通じての到達目標	問診から必要な検査を組み立て実施できる	実習室にて	主訴から疾患を予想し、必要な検査を列挙できるように
		各コマにおける授業予定	問診OSCE 実技指導②		
第15回	実習形式	授業を通じての到達目標	フィードバックを通して振り返りができる	実習室にて	主訴から疾患を予想し、必要な検査を列挙できるように
		各コマにおける授業予定	問診OSCE 実技指導③		

講義・実習報告欄

◎学期の終了時に、この科目を受講している学生について、クラス毎にお知らせください。

・クラス別に5段階評価（1；悪い・乏しい～5；良い・熱心）で○をしてください。

	年 組	年 組
(1) はじめと終りの挨拶はできていましたか	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
(2) 学生の意欲はいかがでしたか	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
(3) 学生の受講態度はいかがでしたか	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
(4) 学生のノート作成はいかがでしたか	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
(5) 学生の出席状況についてはいかがでしたか	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
(6) 学生からの質問はありましたか	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
(7) 講義・実習はシラバス通りにすすみましたか	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5

・学生に関して何かお気づきの点などございましたらご記入ください。

・ご担当いただいている講義・実習について、ご意見・ご提案がありましたらご記入下さい。

実施内容	学生状況	サイン
		月 日
		月 日
		月 日
		月 日
		月 日

実施内容	学生状況	サイン
		月 日
		月 日
		月 日
		月 日
		月 日
		月 日
		月 日
		月 日
		月 日
		月 日